

NITS弘前大学センター主催

# 教師学び工房：グロウアップ講座2026

## 教科と総合の授業と学びを変える学習評価

～パフォーマンス課題とルーブリックの作成・

活用ワークショップとポートフォリオ評価法入門～

最新の教育評価の知識をアップデートして、子どもたちの様々な学びや育ちを見取るためのパフォーマンス課題やルーブリックの作成と実践を踏まえた検討会を行います。

※令和8年度青森県教育委員会・八戸市教育委員会中堅教諭等資質向上研修（前期・後期）選択講座の代替としても受講できます

日時

①令和8年 8月6日（木） 9：30～16：00

②令和8年 11月5日（木） 9：30～15：30

会場

弘前大学文京町キャンパス  
オープンイノベーションプラザ

対象

公立及び私立学校職員、附属学校園教員、  
教職大学院ミドルリーダー養成コース院生

定員

30名程度

講師

若松大輔、教職大学院教員

### 前年度の様子



### 前年度参加者の声

自分自身を振り返ることができました。授業改善を図るために、次の自分自身の新たな課題は何かを知ることができました。授業を報告して終わりではなく、次に生かすことができる教師でありたいと思いました。

主催者の先生方は、常に褒め励まし認め、支えてくださいました。この機会にたくさんの先生方の報告を聞く機会も設けていただき大変勉強になりました。共に学ぶ仲間がいるという安心感の中、こうして2日間の講座を終えることができたことに、深く感謝しております。なかなか、日常生活の中ではこうして新しいことを学ぶという時間も作ることができなかつたりするのが現状ですが、だからこそ、私はこの機会にしっかりと学びたいという思いで参加させていただきました。本当にありがとうございました。自分自身が学ぶ楽しさを味わうことができ嬉しかったです。ありがとうございました。

たくさん褒めていただいたので自信になりました。2日間の研修のおかげです。モチベーションが上がりました。分からない中でも評価について考えを深め、課題をやり、これからの教員生活に目標や夢ができました。ありがとうございました。

## 日程

### 【1日目】

9:15 ~ 9:30	受付
9:30 ~ 9:40	開会、趣旨説明(アイスブレイク・自己紹介を含む)
9:40 ~ 11:00	講義「確かな学力を育てる学習評価」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔
11:00 ~ 11:10	休憩
11:10 ~ 11:50	協議「学力評価をめぐる課題」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔
11:50 ~ 12:40	昼食・休憩
12:40 ~ 14:10	演習「子どもの学びの見取り方・活かし方①～ルーブリック作成ワークショップ～」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔 ほか
14:10 ~ 14:20	休憩
14:20 ~ 15:50	演習「子どもの学びの見取り方・活かし方②～ルーブリックパフォーマンス課題作成ワークショップ～」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔 ほか
15:50 ~ 16:00	閉会

### 【2日目】

9:15 ~ 9:30	受付
9:30 ~ 9:40	開会・ガイダンス
9:50 ~ 12:10	実践報告・協議「授業改善に向けた学習評価の活用」 ※グループ報告と全体共有、教職大学院教員による助言（途中休憩を挟む）
12:00 ~ 13:00	昼食・休憩
13:00 ~ 14:10	講義「総合学習で活かすポートフォリオ評価法」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔
14:10 ~ 14:40	実演「ポートフォリオ検討会」 弘前大学教職大学院 ミドルリーダー養成コースM1院生
14:40 ~ 14:50	休憩
14:50 ~ 15:30	協議・まとめ「今後の授業実践の充実に向けて」 弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔 ほか
15:30	閉会・アンケート記入

## 申込方法

右記二次元コードから直接、又はNITS弘前大学センターHPの研修講座一覧から申込フォームにアクセスし、必要事項を入力して申し込んでください。

グロウアップ講座  
申込フォーム

なお、青森県・八戸市教育委員会の中堅教諭等資質向上研修（前期・後期）選択講座の代替として受講を希望する場合は、令和8年4月10日までに別途教育行政機関にも届出を提出してください。



NITS弘前大学センターHP <https://www.edu.hirosaki-u.ac.jp/gs/application-form.html>

申込締切：令和8年6月30日（火）

お問い合わせ先

NITS弘前大学センター事務局

Tel : 0172-39-3333

Email : nits-hirosaki@hirosaki-u.ac.jp